

みんなで使おう！学校図書館

学校図書館の整備充実に係る基本的な考え方を御紹介します。

子供たちの確かな学力や豊かな人間性を育むため、
学校図書館の整備充実に共に努めてまいりましょう。



学校図書館整備5か年計画？

司書教諭と学校司書？

学校図書館法の改正？

政策効果？

蔵書の整備目標？



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

学校図書館は、読書好きを増やし、確かな学力等を育む施設です。

学校図書館は、図書館資料を児童生徒や教員の利用に供すること等により、「学校の教育課程の展開に寄与するとともに、児童又は生徒の健全な教養を育成すること」を目的とするものであり、以下の3つの役割を担っています。

- ① 読書センター 読書活動の拠点となること。
- ② 学習センター 授業に役立つ資料を備え学習支援を行うこと。
- ③ 情報センター 情報活用能力を育むこと。



学校図書館が充実し、その役割を果たすことで…

読書好きの子供を増やし、確かな学力、豊かな人間性を育む

探究的な学習活動等を行い、子供の情報活用能力を育む

授業で蔵書・新聞等を利活用し、思考力・判断力・表現力等を育む

ことなどが期待されます。

※ 学力と読書の関係、学校司書と読書量の関係等は5ページを参照

また

言語活動、読書活動等の充実を通じ**教員の指導力**も向上する
悩みを抱える子供の**「心の居場所」**となる

ことも考えられます。

■ 学校図書館の充実には図書館資料・人材の双方の充実が必要です。

蔵書や新聞等の図書館資料の整備



司書教諭・学校司書等の
人材の配置



学校図書館の充実

■ 図書館資料の整備・人材の配置の双方について地方財政措置が講じられています。

第4次学校図書館図書整備5か年計画

- ◆ 平成24年度から5年間で学校図書館図書標準の達成を目指す：(単年度約200億円(5年で約1,000億円))
增加冊数分：単年度約86億円(5年で約430億円)
更新冊数分：単年度約114億円(5年で約570億円)
- ◆ 新聞配備：(単年度約15億円(5年で約75億円))
各校新聞1紙配備分を措置



- ◆ 学校司書の配置：(単年度約150億円)
1週当たり30時間の職員をおおむね2校に
1名程度配置することが可能な規模を措置

蔵書整備の目標は「学校図書館図書標準」であり、
その達成を目指すのが「学校図書館図書整備計画」です。

「学校図書館図書標準」達成率は、小学校で56.8%、中学校で47.5%



※ 学校図書館図書標準は学校規模(学級数)に応じた整備目標であり、文科省ホームページで確認できます。

※ 達成率の数値は平成24年度現在

各学校における図書標準の達成を目指し、平成5年、国において、最初の
「学校図書館図書整備計画」が定められました。

現在の**「第4次学校図書館図書整備5か年計画」**の特徴は、以下のとおりです。

① 図書標準達成を目指すため、蔵書の「増加分」が計画の積算に含まれています。

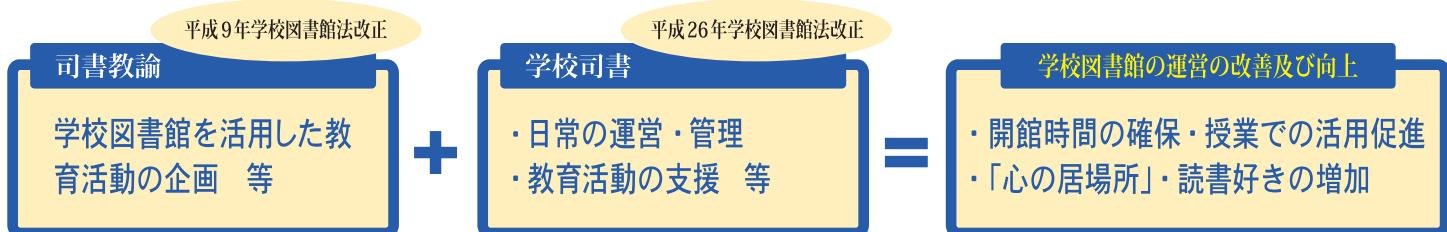
② 蔵書の「更新分」が新たに計画の積算に含まれています。

図書は、冊数が多くても、内容が古くなっている場合があります。小・中学校では年間約900万冊(全書籍の20%程度。平成23年度)の図書が廃棄されており、その更新について検討することが考えられます。

③ 「新聞」が新たに計画の積算に含まれています。

現在の学習指導要領では、新聞等を活用し、思考力・判断力・表現力等を育むことが求められています。このため、各校に新聞1紙を配備するための経費を措置することとされました。

学校図書館の運営は司書教諭と学校司書が協働して行います。

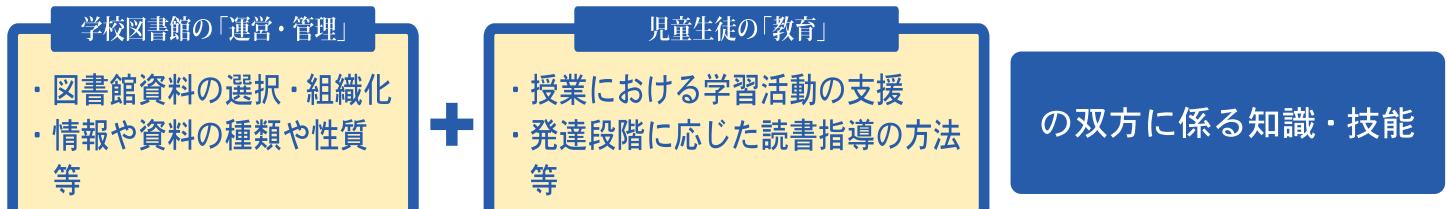


司書教諭は、「学校図書館の専門的職務を掌」とされ、平成9年の学校図書館法改正により12学級以上の学校に配置が義務付けられました。一方で、学級担任等と兼務であることが多く、学校図書館の運営等に十分携われていない実態(※1)もあります。

このような状況の下、地方公共団体独自の取組として学校司書の配置が拡大しています(※2)。こうした実態等を踏まえ、平成24年度から公立小・中学校における学校司書の配置に係る経費について地方財政措置が講じられることとなりました。また、平成26年には議員立法により学校図書館法が改正され、学校には、司書教諭のほか、学校司書を置くよう努めなければならないとされました。

※1 司書教諭が学校図書館に係る業務に携わっているのは平均週1時間程度 ※2 配置率は、小学校47.8%、中学校48.2%(平成24年度現在)

■ 学校司書に求められる資質能力は…



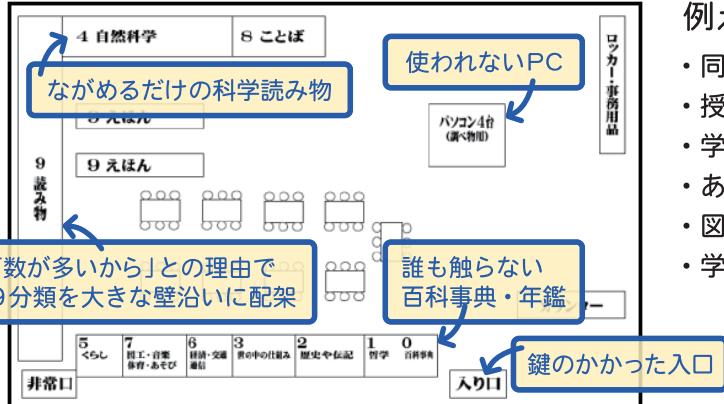
※「これからの学校図書館担当職員に求められる役割・職務及びその資質能力の向上方策について」(平成26年3月)

改正学校図書館法においては、地方公共団体は、学校司書の資質能力の向上のための取組を行うよう努めることとされています。

進めてみませんか。 学校図書館 BEFORE/AFTER

BEFORE (1年目)

※小学校の例



■実態把握、学校としてのビジョンの整理

例えば、こんな現状に甘んじていませんか？

- ・同じ子供しか借りにこない。
- ・授業で学校図書館を使うことがほとんどない。
- ・学校図書館の扉は基本的に鍵がかけている。
- ・るべき書架に本がない。そもそも欠損本の有無が分からない。
- ・図書のデータベース化が進んでいない。
- ・学校図書館が何となく暗い。

AFTER (5年目)

■ビジョンに沿った蔵書の整備、学校司書配置等による維持発展

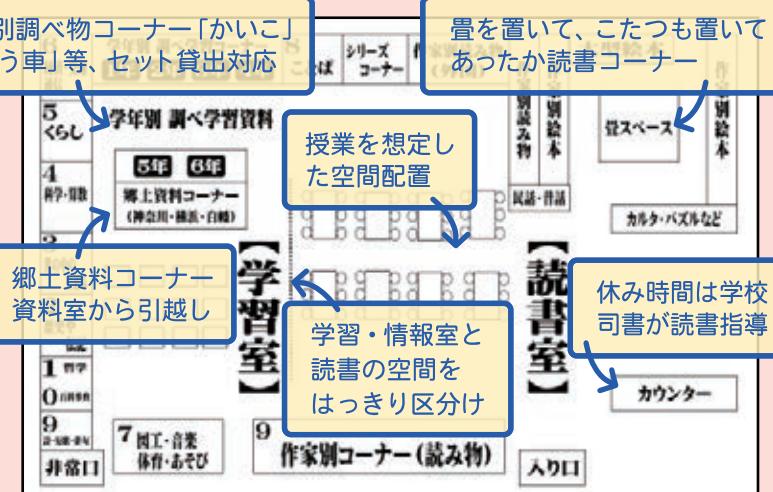
- ・授業を想定した空間配置への模様替え。
- ・数年かけてセット貸出しに対応するなど、授業に直結する蔵書を整備。
- ・郷土資料をあえて配置し、「物語を読む」だけではない図書館を主張。
- ・司書教諭が、全学年で一月に一度は学校図書館を活用した授業が行われるよう年間指導計画を作成。学校司書も授業に参加するように計画。
- ・学校司書(4年目から配置)は図書の保存整理・修繕、展示、飾り付け等、日常的な運営管理。

読書の拠点、授業で役に立つ学校図書館にGO! GO!

学校中に図書館に誘う仕掛け作り。



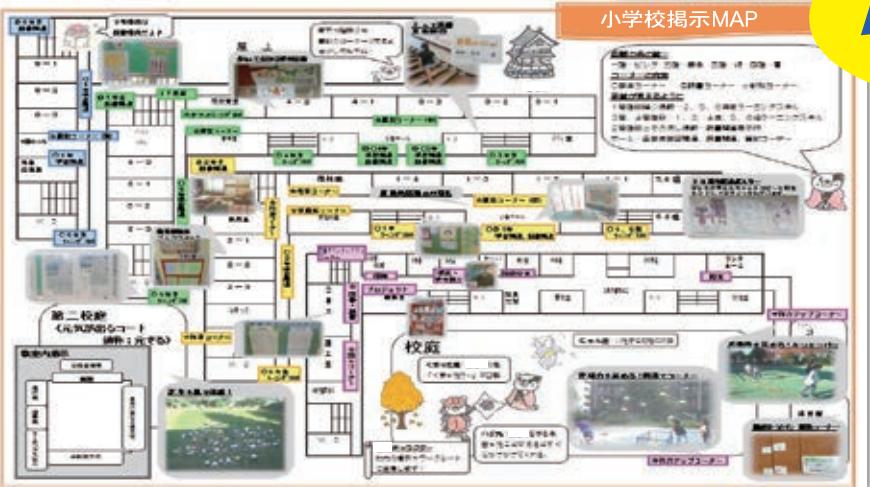
小学校掲示MAP



AND MORE !

他にも、教育委員会の支援を得て、

- ・学校司書の資質能力向上
- ・公共図書館と学校図書館との間のネットワーク作り
- 等を行うことが考えられます。



学校図書館の整備は、現場での現状把握としっかりとした計画による適切な予算要求から始まります。

各教育委員会において、学校図書館の政策効果や整備充実についてよく検討するなど、それぞれの地方公共団体で議論を行うことが重要です。また、総合教育会議において、首長と教育委員会が協議・調整を行い、教育行政の大綱に学校図書館の整備計画を位置付けることも有効であると考えられます。

地方交付税措置の積算基礎に基づく学校図書整備費等の措置額の試算（モデル例）

1. 蔵書・新聞に係る積算基礎／校（小学校18学級、中学校15学級）
① 小学校（蔵書・新聞）608千円
② 中学校（蔵書・新聞）825千円

2. 学校司書に係る積算基礎／校
① 小学校（学校司書）479千円
② 中学校（学校司書）471千円

※ 上記1及び2は、平成26年度の単位費用積算等から試算した標準施設規模1校当たりの標準的な所要額（単年度）

標準施設規模 小学校：児童数 690人、学級数 18学級 中学校：生徒数 600人、学級数 15学級

〈モデル〉 小学校10校（150学級）、中学校6校（80学級）の地方自治体の場合の試算

$$\begin{aligned} \text{(蔵書・新聞)} & 608 \text{ 千円} / 18 \text{ 学級} \times 150 \text{ 学級} + 825 \text{ 千円} / 15 \text{ 学級} \times 80 \text{ 学級} = 9,467 \text{ 千円} \\ \text{(学校司書)} & 479 \text{ 千円} \times 10 \text{ 校} + 471 \text{ 千円} \times 6 \text{ 校} = 7,616 \text{ 千円} \end{aligned}$$

計 17,083千円

※ 基準財政需要額（一般財源ベースでの歳出規模）の算定に用いる測定単位の学級数は、義務標準法に規定する学級編制の標準により算定したものである。なお、実際の基準財政需要額算定の際は、寒冷補正（暖房費や除雪費等の増加需要）など、測定単位の数値を割増する補正がある。

【予算要求のフロー】



学校



教育委員会

総合教育会議



地方公共団体財政部局等

① 学校現場での整理、状況報告

- ・校長を中心に、教頭、教務主任、事務職員等による予算委員会を組織するなど、校内組織を生かして全校的な対応を図り、整備が必要な図書の優先順位付け、学校司書の活用方法等を検討。それを踏まえ、教育委員会に情報提供・要望



② 教育委員会内の整理

- ・学校現場で新規購入・更新が必要な図書の把握（学校からのヒアリング、他の地方公共団体の整備状況の照会等）
- ・図書館資料や学校司書に係る目標となる水準を明確化し、複数年次にわたる計画の策定
- ・学校の意見を聴きつつ、図書館資料充実や学校司書の配置に伴う政策目標、政策効果等を整理（例えば伝記や自然科学書等授業に直結する蔵書の割合を高める、読書好きの子供の数を増やす等具体的でフォローアップ可能な目標を定める。）

③ 総合教育会議における協議、調整

- ・教育条件整備に関する施策（学校図書館の環境整備計画の策定等）
- ・政策効果等の説明に当たっては、必要に応じ、文部科学省の資料等を活用

④ 予算要求

学校図書館の整備充実は学力の向上等、 子どもたちが未来を生きる力につながっています。

学校図書館の利活用の一層の促進を
文部科学省初等中等教育局長
小松 親次郎

平成24年度、総務省の御協力の下、新たな「学校図書館整備5か年計画」が策定されました。また、平成26年、学校図書館法が議員立法により改正され、学校司書が初めて法令に位置付けられました。

平成27年4月より設置される総合教育会議において、首長と教育委員会が協議・調整を行い、教育行政の大綱に学校図書館に係る環境整備計画を位置付けるなど、教育委員会及び学校関係者においては、学校図書館の整備充実を進め、子どもたちの確かな学力、豊かな人間性の育成の一層努めていただければと存じます。

生きる力の育成につながる学校図書館の充実
全国連合小学校長会長

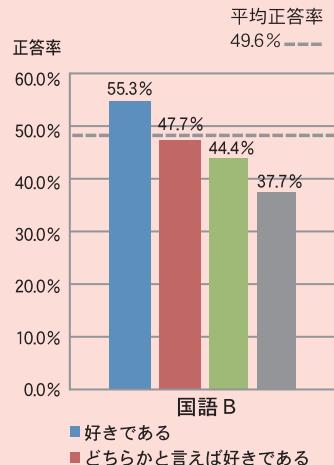
堀竹 充

学校図書館は、子どもたちの確かな学びや豊かな心を育む、学校における総合的な学習センターとして重要な役割があります。今回、学校図書館法が議員立法により改正され、学校司書が法令に位置付けられました。このことは、学校図書館の役割とその機能をより一層充実することの重要性が法的に位置付けられたことと受け止めております。

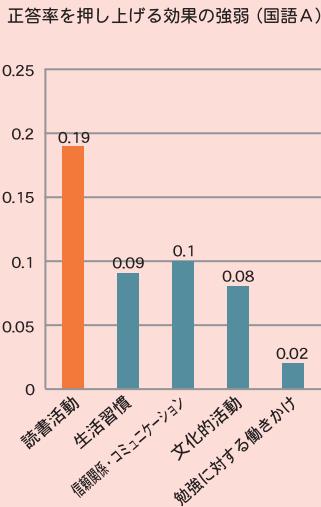
是非、子どもたちに確かな学びや豊かな心等、未来につながる生きる力を育てるため、今後も学校図書館の充実に向け、教育委員会及び学校関係者の方々の一層の御努力をお願いいたします。

- ① 全国学力・学習状況調査では、読書が好きな児童生徒の方が、正答率が高い傾向が見られました(左のグラフ)。
また、学力に影響を与える保護者の関与としても読書は大きな影響があることも確認されています(右のグラフ)。
このようなことを踏まえると、読書は身に付けるべき生活習慣であると考えられます。

読書は好きですか(小学校)



保護者の関与と学力の調査



(出典) 平成25年度全国学力・学習状況調査
(文部科学省)

※ 小学校的国語、算数、中学校的国語、数学の結果において全て同じ傾向

地域の実情に応じた学校図書館の整備・充実を
総務省 自治財政局 調整課 課長補佐
八矢 拓

文部科学省では、平成28年度までに学校図書館標準の標準冊数を整備することを目標に、平成24年度から平成28年度までを期間とする「学校図書館整備5か年計画」を策定したところです。

これを受けて、総務省では、地方団体の標準的な経費として、計画的な学校図書館の図書の整備に必要な経費、学校図書館への新聞配備及び学校図書館担当職員(学校司書)の配置に要する経費について、地方交付税等による財政措置の対象としております。

地方交付税に使途の定めはなく、それぞれの地域において、学校図書の整備や学校司書の配置、その意義や効果、学校図書を活用してどのような教育の充実を図ろうとするのかなどについて議論を深めていただくことが重要です。地域の実情に応じた学校図書館の整備・充実が推進され、各学校現場での創意工夫に基づき、子どもたちの健やかな学びが図られる期待しております。

読書活動の拠点となり、授業に役立ち、そして
「心の居場所」にもなる学校図書館の充実

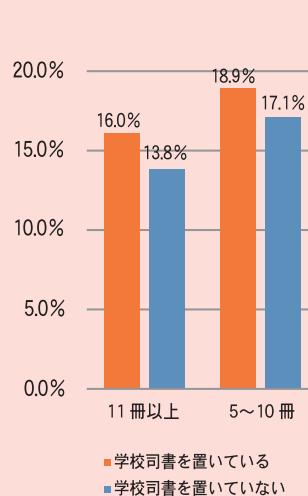
全日本中学校長会長 松岡 敬明

学校図書館は、本が集まることで、元来から読書活動の拠点になってきました。平成24年度から全面実施された中学校の学習指導要領の総則及び国語の記載の中にも、学校図書館の活用が想定されており、言語活動の学習の柱でもあるとともに、調べ学習における活用によって、学習の展開を図れる場でもあります。

また、誰かが必ずいること、静かに安心して過ごせる場であることなどから、子どもたちの「心の居場所」ともなっています。読書活動の拠点であるとともに、授業に役立つ、そして子どもたちの「心の居場所」でもある学校図書館の充実に期待しております。

- ② 全国学力・学習状況調査においては、学校司書が配置されている学校の方が児童生徒の読書量が多いことが確認されています(左のグラフ)。
また、貸出冊数についても、学校司書を配置することにより、大きく増加していることが確認できます(右のグラフ)。
読書活動を充実し、読書好きの子供を増やすことは学校図書館の重要な役割です。

1か月に何冊くらい本を読みますか



【参考】平成21年度から学校司書全
校配置をした地方公共団体における
一人当たり貸出冊数の推移



(出典) 平成25年度全国学力・学習状況調査
(文部科学省) を基に作成